

朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

児童数 1082名

令和8年4月8日号



ご入学・ご進級 まことにおめでとうございます

校長 こじま たかし 小島 孝之

今年度、165名の新入生を迎え、全校児童1082名、39学級（通常学級34、特別支援学級5）で新学期がスタートしました。学校教育目標である「思いやりのある子、自ら学ぶ子、元気な子」になるように、教職員が心ひとつに子供たちの成長を後押ししていきたいと思っております。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。

あらためて、自己紹介をいたします。今年度六小2年目となります、小島 孝之です。皆様どうぞよろしくお願いいたします。昨年以上に「教育活動の見える化」を進め、地域・家庭から信頼される学校づくりに取り組んでまいります。昨年度同様、多方面にわたりご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



2つの「目指す学校像」について

今年度、目指す学校像を①地域とともにある、地域に開かれた学校 ②自律する子供と探究する子供を育てる学校、としました。

本校は、保護者の方々をはじめ、地域の皆様のご協力により学校応援団活動がとても充実しています。一例をあげれば、新体力テストの補助、プール指導中の安全見守りや補助、まち探検や様々な見学場所に行く際の安全見守りなど多岐にわたっています。また、子供たちの学習場面と直接関わりの少ない硬筆展や書きぞめ展の作品用紙の貼り付け、掲示までおこなっていただきました。このように協力していただいている根本は、先生たちへの支援や協力をすることで、子供たちをより良い教育環境で学ばせたいという願いがあるからだと思っています。

昨年度、私はこういった保護者の思いを強く感じました。だからこそ、より地域に開かれた学校にしていきたいという思いを持つようになりました。学校に様々なご協力をいただいていることに感謝をしながら、学校は地域に開かれ、地域とともにある学校を目指す。相互にWINWINの関係がなければ、持続可能な活動にはならないと思っています。音楽朝会を該当学年の保護者の方々へ公開することや、運動会で地域の願いを受けとめて連携をすること、学校応援団の給食試食会の実施もその理由からです。今年度は、昨年11月に実施した2時間のみの授業参観ではなく、11月4日～6日、3校時から5校時まで3日間の学校公開にしました。学校の様子をご覧いただく期間を長くすることで保護者や地域の方々にご来校いただく機会を増やし、さらに本校を知っていただくきっかけにしたいと思っています。そのことが「教育活動の見える化」にもつながると感じています。

〈6年生準備登校の様子・・・入学式に向けて1年生の教室の飾りつけや玄関掃除をていねいにしています。〉

